

# 新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県

平成 26 年 2 月 27 日発行 (第 4 巻第 4 号)  
27<sup>th</sup> February 2014 Volume4 Issue4

こんにちは、青森県保健衛生課です。  
多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。  
ごぞいます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ対策にもご活用ください。

## Inside This Issue

1. 鳥インフルエンザのヒトへの感染
2. 県内の一部地域でインフルエンザ警報継続
3. トピックス

## 1. 鳥インフルエンザのヒトへの感染

Human infection with avian influenza

### 1-1 鳥インフルエンザ A (H7N9)

2013 年 3 月 31 日、中国政府は、鳥インフルエンザ A (H7N9) ウイルスへの感染が確認された 3 人の患者の発生を公表しました。感染患者は、同年 2 月から 8 月までの第 1 回流行では 136 人で、その後同年 10 月以降の第 2 回流行では気温の低下に伴って感染患者が増加しています。第 2 回流行では 2 月 26 日までに 237 人が報告されています。

<感染患者等の発生状況 (2014 年 2 月 26 日現在)>  
これまでの感染患者等の発生状況は、表のとおりです。

	感染患者	うち死亡者
第 1 回流行 (2013 年 2 月～8 月)	136 人	43 人
第 2 回流行 (2013 年 10 月～)	(※) 237	(※) 71
合計	373	114

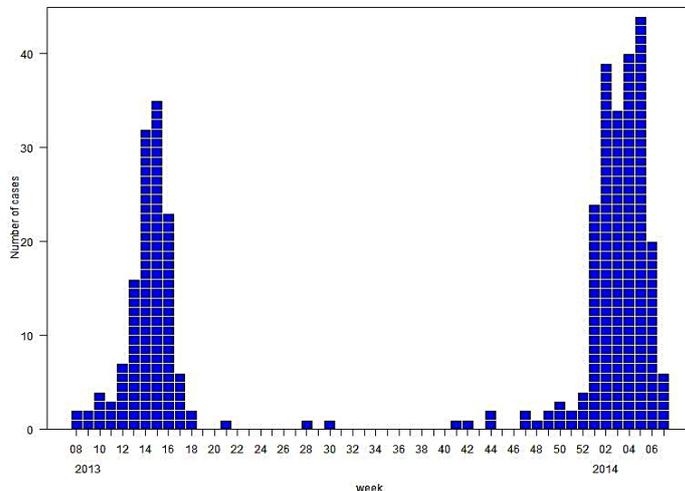
参考 FLUTRACKERS 「H7N9 感染患者数」  
<http://www.flutrackers.com/forum/showthread.php?t=202713>

上表の (※)

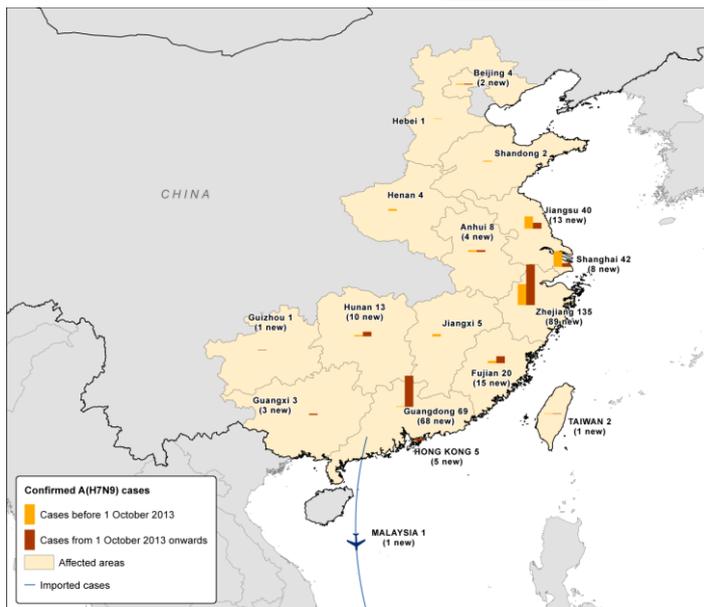
WHO は、2 月 20 日、2013 年 2 月から 2014 年 2 月 17 日までの鳥インフルエンザ A (H7N9) 感染患者は 355 人、そのうち死亡者は 112 人と報告しています。(WHO 「2014-2015 年の北半球におけるインフルエンザワクチン候補株について」2014 年 2 月 20 日)

このため、WHO 発表による患者総数等を基礎にして、第 1 回流行において WHO が確認した患者数等の差を第 2 回流行における患者数等として記載しています。

(グラフ：発症週ごとの感染患者数 [WHO 2014.2.21](#))



(地図：感染患者の地理的な発生状況 [ECDC 2014.2.24](#))



<ヒトにおける疫学 (ECDC 2014 年 2 月 24 日現在)>

- ・流行のピークー第 1 回、第 2 回とも寒冷期に発生
- ・患者のほとんどは重症の呼吸器感染症を呈する
- ・患者の年齢層ー2 歳～91 歳、平均年齢 55.5 歳
- ・患者の性別比ー男性 2 : 女性 1
- ・致死率ー32%
- ・数例の小さなクラスター (感染集団) が確認されているが、ほとんどは相互の関連がない散発例
- ・持続的なヒトーヒト感染は確認されていない

[ECDC 「中国における鳥インフルエンザ A \(H7N9\) のヒトへの感染に関する迅速なリスク評価」2014 年 2 月 24 日](#)

## 1-2 鳥インフルエンザ A (H5N1)

WHO 西太平洋事務局(WPRO)は、2003年から2014年2月21日までに、鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染患者等について、16カ国から患者655人、このうち死亡388人(致死率59.2%)の報告がされたと発表しました。

[WPRO「鳥インフルエンザ」2014年2月21日](#)

## 1-3 その他の鳥インフルエンザのヒトへの感染

### 鳥インフルエンザ A (H9N2) のヒトへの感染 - 2例の発生 -

WHOは、2月20日、2013年9月24日~2014年2月17日の間に中国本土、香港でそれぞれ1例、計2例の鳥インフルエンザ A (H9N2) 感染患者の発生を報告しています。

[WHO「2014-2015年の北半球におけるインフルエンザワクチン候補株について」2014年2月20日](#)

### 鳥インフルエンザ A (H10N8) のヒトへの感染 - 3例の発生 -

WHOは、2月20日、2013年9月24日~2014年2月17日の間に中国江西省で、3例の鳥インフルエンザ A (H10N8) の感染患者(うち2例は死亡)の発生を報告しています。

[WHO「2014-2015年の北半球におけるインフルエンザワクチン候補株について」2014年2月20日](#)

## 2. 県内の一部地域でインフルエンザ警報継続

Seasonal Influenza - Situation in Aomori

### 青森市+東地方、八戸、五所川原、上十三保健所管内で、警報継続

2014年第8週(2月17日から2月23日)の定点当たり報告数は31.58(定点数64ヶ所、報告数2,021人)となり、前週の報告数35.63(定点当たり報告数)より減少しました。

青森市+東地方、八戸、五所川原、上十三の4つの保健所管内において警報が継続されています。

また、弘前、むつの2つの保健所管内において注意報が継続されています。

[青森県庁「インフルエンザに注意しましょう！」2014年2月27日](#)

## 3. トピックス

Topics in Aomori

### ◆2014-2015年の北半球におけるインフルエンザワクチン候補株の推奨

WHOは、2月20日、2014/15シーズンの北半球用ワクチン株は、下記3価ワクチンを推奨しました。(推奨されたワクチン株は、2013/14シーズンと同じ)

A(H1N1)pdm09: A/カリフォルニア/7/2009 類似株

A(H3N2): A/テキサス/50/2012 類似株

B: B/マサチューセッツ/02/2012 類似株

[WHO「2014/15シーズンにおける北半球でのWHOワクチン推奨株について」2014年2月20日](#)

### ◆特定接種の登録申請について

県では、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく特定接種の対象事業者に関する登録のうち、医療機関等からの登録申請の受付をしています。

〈特定接種の登録申請について(病院・診療所)〉

(申請期限2月28日まで)

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata\\_tokutei1.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_tokutei1.html)

〈特定接種の登録申請について(歯科診療所)〉

(申請期限3月10日まで)

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata\\_tokutei3.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_tokutei3.html)

〈特定接種の登録申請について(薬局・訪問看護ステーション・助産所)〉

(申請期限3月10日まで)

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata\\_tokutei2.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_tokutei2.html)

### 発行

青森県保健衛生課

〒030-8570 青森県青森市長島1丁目1番1号

Phone: 017-734-9215 Fax: 017-734-8047

インフルエンザ対策ホームページ

[http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic\\_flu\\_action.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html)